

“滋賀ならではの”をちりばめた、 全国植樹祭しが2022。

初めてのころみがあったり、ちょっとこだわりがあったり…
“滋賀ならではの”全国植樹祭しが2022のあれこれをご紹介します。

ブラジル・中国・アメリカ 滋賀県の姉妹友好州省がある3つの国の総領事館より、ご来賓をお招きいたします。

ブラジル：在名古屋ブラジル総領事館 総領事 **ルイス・フェルナンド・アボッチ・ガウヴォン氏**

中国：中華人民共和国駐大阪総領事館 大使級総領事 **薛 劍 (せつ けん) 氏**

アメリカ：在大阪・神戸米国総領事館 総領事 **リチャード・メイ・ジュニア氏**

複数会場 これまでにない複数会場での開催です。県内全10会場、うち一般の方が当日参加いただけるサテライト会場3か所、一般植樹会場3か所を設置します。

1450万人 びわ湖の水を利用する人々は、琵琶湖淀川流域で約1450万人。びわ湖の水源である滋賀の森林の未来を考える全国植樹祭しがでは、県内にとらわれず、苗木の育成やPRイベントを京都、大阪でも展開しました。

知事伐採 三日月知事みずから伐採したヒノキを、式典で陛下が使われるお鑑に。さらに招待者にお持ち帰りいただく記念品にも知事が伐採したヒノキを使用しています。

プリンセス・マサコ 式典のフラワーアレンジメントには、「プリンセス・マサコ」の名を冠したバラを使用。天皇皇后両陛下を歓迎する、気品ただよ美しい花です。

信楽焼花器 日本の名産、信楽焼の花器を式典会場で使用します。地元信楽高等学校の生徒が、デザインから丹精こめ、時間をかけて制作しました。

おもてなし弁当 初登場のピワマスフレークはじめ、えりすぐりの滋賀グルメを六マスのお弁当に。その名も「**えり」と近江の恵みおもてなし弁当**。招待者の皆様にふるまいます。

びわ湖材 びわ湖材の利用を促進するためのお野立所の建材には、産地証明されたCLT（直交集成材）を使用しています。

水草たい肥 式典で使用する客土には、びわ湖の水草をたい肥化した客土を利用します。客土にも、日本一のびわ湖をあずかる“滋賀らしさ”にこだわりました。

緑の少年団 県内62団体、約5400人の子供たちが参加する「緑の少年団」。全国植樹祭しが2022では苗木の贈呈ほか、式典のお手伝いをします。地元の甲賀市からは6年生になる「緑の少年団」全員で式典を盛り上げます。さらに琵琶湖・淀川流域3府県の「緑の少年団」にも参加いただきます。

苗木のホームステイ・スクールステイ ご家庭や会社・団体で苗木を育てるホームステイ。小学校の「やまのこ」とおして苗木を育てるスクールステイ。式典に向け、合わせて約1万本の苗木を育成いただきました。育った苗木は全国植樹祭の会場で植樹して、未来の森づくりにつないでいきます。

CO₂ネットゼロ 2050年までに二酸化炭素の排出量、実質ゼロをめざして、滋賀県では「しがCO₂ネットゼロムーブメント」を宣言。19市町を巡る地球儀キャラバンで「緑のしずく カーボン・オフセット プロジェクト」をパネル展示し、環境問題を重視する大会の姿勢をアピールしました。

MLGs MLGs=マザーレイクゴールズは、県民総ぐるみで未来につながる持続可能な森林づくり・環境づくりを進めるための、琵琶湖版SDGs。森林やびわ湖を守るためのMLGsの目標を、この大会も目指していきます。

子どもかべしんぶん 県下の全小学校・特別支援学校など約230の学校へ、全国植樹祭しがの情報を発信。クイズやイラストを多用し、見やすく読みやすい子供新聞「緑のしずく」を廊下や掲示板に貼りだしました。子どもたちの笑顔を増やすための新しい行動様式「すまいる・あくしょん」とも連携し、子どもたちと一緒に未来を考えるツールとしました。

滋賀の開催理念 ふるさと滋賀の地域特性である「森-川-里-湖」のつながりと、いにしえより培われてきた「森林」、「びわ湖」、「人(暮らし)」のかかわりを再確認し、将来を見据えながら森林を守り、活かし、これらの取組を支えることで、碧(あお)く輝くびわ湖と健全で緑豊かな森林を、次の世代、その次の世代へと持続的につないでいきます。

ご協賛、ありがとうございます。

滋賀県の全国植樹祭を応援いただく、全企業・グループ・個人さまです。

JForest 滋賀県森林組合連合会

滋賀日産自動車株式会社

AEON イオン環境財団

平和堂

綾羽

株式会社明豊建設

NORINCHUKIN 農林中央金庫

muRata 村田製作所

山室木材工業株式会社

OHARA 大原薬品

新木産業株式会社

Panasonic

SINCO 滋賀県トラック協会

JAグループ滋賀

湖北設計

シオノギ製薬

JAこうか

近畿設計測量株式会社

トヨタ紡織滋賀株式会社

水と生きる SUNTORY

近畿設計測量株式会社

FOREST ADVENTURE RITTO

滋賀県山林種苗協同組合

株式会社 シガウッド

滋賀銀行

関西みらい銀行

滋賀県林業協会

NTT西日本

滋賀県木材協会

日本精工 大津工場

日本精工 石部工場

日経ハルシスラム株式会社

荒川 博之

株式会社ベルディア

新ストープ。 たくやま

社会医療法人 誠光会

生活協同組合コープしが

日産陶業株式会社

滋賀県木材協会甲賀支部 株式会社伊藤園 西武造園株式会社 滋賀特機株式会社 敷島製パン株式会社 株式会社奥村佃煮 田中建材株式会社 滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合 湖南電機株式会社 三和産業株式会社 守建設株式会社 守山包装株式会社 湖南精工株式会社 滋賀県酒造組合 荒川 正博 村地総合木材株式会社 有限会社多賀屋

レーク滋賀農業協同組合 センリン緑の募金 株式会社キラックス 株式会社千商 北川電気株式会社 日本中央競馬会栗東トレーニングセンター 株式会社和たす 乃利松食品 吉井商店 リュウセイ水産 日本ソフト開発株式会社 河平木材株式会社 栗東不動産総合鑑定 大津市企業局 公益財団法人淡海環境保全財団 谷口治郎 滋賀県管工事業協同組合連合会 太陽住宅株式会社 浅野運輸倉庫株式会社 川瀬産商株式会社 三大建設株式会社 滋賀県砕石協同組合 NPO法人びわ湖りす森倶楽部 滋賀県苗木ネットワーク 株式会社テイクコ滋賀営業所 ナカショウ株式会社 株式会社スンエン関西支店 三峯山南山生産森林組合 株式会社Rose Universe

お問合せ先 第72回全国植樹祭滋賀県実行委員会事務局 (滋賀県琵琶湖環境部全国植樹祭推進室)

〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目2-1 滋賀県大津合同庁舎内

電話：077-528-3970 FAX：077-528-4891 Email：zensyoku@pref.shiga.lg.jp

公式HP <https://www.pref.shiga.lg.jp/syokujusai-shiga2021/html>

全国植樹祭 しが

Tree planting; because even Lake Biwa is born from the dew.

開幕直前スペシャル

植樹祭 だより **第5号** 2022年4月

緑のしずく

6月5日(日) 第72回全国植樹祭しが2022開催
その日に向け、ゾクゾク進行中のホットニュースをお届けします!全国植樹祭広報誌第5号

おおきく育て、森の未来。 始まりは、緑のひとしずく。

緑ゆたかな森を、碧くうつくしいびわ湖を、未来へひき継いでいくために、私たちができることは…
「木を植えよう びわ湖も緑のしずくから」。

このスローガンを基に、森とびわ湖と環境への願いをこめて開催する、全国植樹祭しが2022。のこり約1ヶ月となり、式典の内容や準備のすすみ具合をご紹介します直前号をお届けします。

開催直前トピックス

- 滋賀“ならでは”の式典です!
- 式典の内容と参加校・団体のご紹介
- 京都、滋賀、大阪から。直前イベントリポート!
- 式典で使われる木製品 & お野立所の建築写真レポート
- 19市町を巡る木製地球儀キャラバン、あと甲賀市を残すのみ

式典は約1ヶ月後。直前最新情報、ラインアップ。

第72回 **全国植樹祭** しが2022
木を植えよう びわ湖も緑のしずくから
令和4年6月5日(日)開催